

【学校教育目標】 「学びのえがお」いっぱい 西唐津小



唐津市立西唐津小学校
学校だより 第 136 号
令和8年 1月 9日(金)
文責 校長 古川 雅



学校 HP

3学期がスタートしました!!



天気は穏やかでしたが、ちょっと寒い朝でした。子どもたちは新学期の道具をたくさん持って、学校にやってきました。全体的に、登校時間が早めでした。

朝の挨拶をする前に、「あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願いします。」と、元気に新年のあいさつをしてくれる子どももいました。



始業式の様子から

1時間目は体育館で始業式を行いました。5分前にはすべての学級が体育館に集合を済ませて、静かに式を待っていました。私からは「失敗」についての話をしました。「人間は誰でも『失敗』をするけれど、次に生かす『いい失敗』をしていこう」と伝えました。

生活部からは、「西唐津小学校 生活のめあて 3つの㊎」(㊎ あんぜん、㊎ あいさつ、㊎ あとかたづけ)と、新しく加わった「プラス2の㊎」について話がありました。新しく加わった㊎は、次の2つです。

「㊎ あたりまえのことが あたりまえにできる」

「㊎ あいてのきもちを わかってあげる」

式の最後に校歌を歌いましたが、まだ、お休みモードだったでしょうか2学期までに比べると、声に元気がなかったようでした。これから、これから。



教室の様子から



始業式が終わると、各教室では宿題を提出するとともに、教室の掃除をしたり、3学期の準備をしたりなど、早速、動き出している学級がありました。

また、冬休みの思い出を出し合ったり、ゲームでリラックスしたりするなど、それぞれの学級に合わせたスタートが切られていきました。

